

平成23年度京都府の原子力防災対策の取組について

1 23年度の取組予定

(1) 原子力防災訓練

図上訓練

目的：原子力発電所防災対策暫定計画の実効性を検証するため、高浜発電所を対象とした図上訓練を実施（福井県、滋賀県とも連携）

実施時期：10月～11月

事務局運用訓練

目的：国、福井県等と連携したオフサイトセンターにおける活動、関係機関との連携、情報連絡体制の確認等を目的とした訓練を実施

実施時期：7月、10月～11月

(2) 原子力防災研修

基礎研修

目的：原子力発電所及び原子力防災に係る基礎知識の習得を目的に実施

実施時期：7月、10月、1月

資機材取扱研修

目的：サーベイメータ等資機材の取扱い方法の習得を目的に実施

実施時期：11月～2月

専門研修

目的：緊急時モニタリング、被ばく医療、SPEEDI等の専門知識の習得を目的に専門機関が実施する研修へ参加

実施時期：7月～1月

2 22年度の取組実績

	実施日	内容	参加人数
原子力防災訓練	平成22年10月26日	福井県と連携した大飯発電所での事故を想定した図上訓練	約200名
事務局運用訓練	平成22年 7月14日 8月 3日 10月26日	オフサイトセンター活動訓練、職員参集訓練、情報連絡訓練	約 50名
原子力防災研修	平成22年 7月13日 8月 5日 10月26日	原子力発電所及び原子力防災に関する基礎研修	約150名